

飛鳥中学校区地域教育協議会

令和6年度 取組報告

中学校区
教育ビジョン

社会で必要な力をどのように育てるか

～キャリア教育を柱にした小中一貫の推進～

「やればできる YDK」～なかまと協力して、意欲的に、最後まで役割を果たす、やりがいのあるキャリア教育～

取組概要

飛鳥中学校区で育ち、校区内の子どもたち同士や大人たちと関わることを通して、地域を知り、自分を知り、将来に向けた夢を育て、その実現に向けて必要な基本的な力（自尊感情・コミュニケーション力・学力など）を育てます。また、そうした基本的な力を、地域の中で積極的に発揮し、地域づくりの一員となる自覚を育てます。

協議会



事業名：世界遺産学習支援：地域交流

●「奈良公園オリエンテーリング」では地域の方との交流の場とするとともに、縦割り活動を通して子どもたちの主体性を育みました。



事業名：放課後等の学習支援

●地域ボランティアが、平日や定期テスト前の放課後学習会を開催し、学習をサポートしました。

飛鳥中学校運営委員会



事業名：幼小中連携

●小学6年生が「体験入学」で、中学校の授業を体験したり、部活動を見学したりして、中学校の教育活動への理解を深めました。

飛鳥小学校運営委員会



事業名：キャリア教育：地域交流

●「お花の販売」体験を通して地域の方と交流することが出来ました。また、経済観念や職業観の養成にも繋がりました。